

「那須高原で有機栽培」



大島地区・穂積

ひび野 樹 さん

那須町へ移住し早や19年、農業を始めて15年、自然豊かなこの地で「安全・安心」を心がけ有機JASほ場の認証を受け、那須高原ブランドを生かし試行錯誤の連続、少しずつ認められ、ほ場も徐々に拡大し自然に優しい農業が出来てきました。

大島地区(穂積)の方々にお世話になりながら地域循環型有機栽培が可能になって来ます。これには微生物による発酵がカギです。始めた当時より気象条件が厳しくなる頃、毎年壁にあたると同時に認定ほ場の管理がオリンピック対応の為、生産行程管理者および格付け、シール管理と厳しさを増し、未知の書類に追われています。現在、ほ場にはレタス類、ハーブ類、ニンジン、かぶ等がハウス内で立派に育っております。そして種まき、育苗と春夏野菜の準備中。露地では冷たい風の中ほ場の準備中です。

今後は地元の方や観光で来られた方インターネット販売と全国の多くの方々に那須高原の「有機JAS野菜」を食して戴ける様、地元の方々にお世話になりながら途切れる事の無い様この地で頑張つて有機農産物の生産販売してまいります。

最後に議会の皆さんに、これから町として農業の方向性、継続的な販路、後継者問題等について、しっかり議論して頂きたいと思ひます。

傍聴席

先日、役場に用事があり出向いた際、たまたま議会開催の日だったこともあり、帰りに議場へ立ち寄り、傍聴席から議事を拝見しました。つい最近まで仕事で接していた方が、スーツに身を固め議員バッジを着けて議場に座っている姿は何とも不思議な感じです。

町長が原稿を読み上げている声だけが響く議場は、何とも言えない緊張感に包まれ、その後も淡々と予定調和で議事が進んでいる感じで、見ていて物足りなさを感じると同時に、このような状況で町の将来は大丈夫か?と不安も感じました。

新人であろうがベテランであろうが、この町の将来を正しい方向に導くという町民の負託を受けた方々である以上、次の議会では議員各々の明確なビジョンを自分の言葉で語り、意見をたたかわせ、議場が『議論の場』であると納得させてくれるような議会となってもらいたいです。



湯本地区・本町

つかはらかずひろ
塚原一宏 さん

6月の定例会 (予定)

- 5月31日(金) 定例会開会
- 6月 3日(月) 一般質問(第1日)
- 4日(火) 一般質問(第2日)
- 5日(水) 常任委員会
- 6日(木) 常任委員会
- 10日(月) 定例会最終日

議会を動画で見よう。

3月本会議の様様をインターネットで録画配信を行っています。



那須町議会中継

検索

議員全員協議会傍聴のご案内

開催予定	(5月から6月) ・5/24 ・6/19	時間	9時～
------	-------------------------	----	-----

※開催予定は変更する場合がありますので、予めご了承ください。

表紙の写真

町の桜スポットの一つ、堂の下の岩観音(芦野地区)には、多くの観光客や地域の子もたちが訪れます。夜には中腹にある観音堂がライトアップされ、幻想的な桜が水面に映ります。

編集室

新しい時代の幕明け「令和」希望の春、出会いの春、そして町議会でも6名の新議員が誕生し、13名の議員が新たなステージへ出発致しました。

町民の負託に応えられるよう議員一丸となり本来の役割を肝に銘じて、議員活動に取り組み気持ちを新たにしています。

就任早々3月には、次年度の予算を審査する定例会が行われ、予算の概算と予算の審査に議会がどのように関わっているのか、少しでもご理解頂けるよう議会だよりを編集致しました。

また、町議会では広く議会広報モニターを募集する事となりました。皆様の貴重なご意見やご感想をお聞かせいただき、議会だより編集に反映させ、少しでも町議会に関心を持って頂ければ幸いです。

委員長
木村秀一



委員長	木村 秀一
副委員長	平山 輝貴
委員	田村 浪行
委員	齋藤 則人
委員	池澤 昇秋